

大震災支援第5隊「報告会」を開催！！ 40名の職員が参加。

徳島県民医連では、東日本大震災の医療支援・第5隊（阿部医師、柴田看護師が4月11日夕出発、16日夜帰着）の「報告集会」を4月19日（火）午後1時～1時30分、健生会館3階・大会議室で行いました。

集会では、支援に参加した阿部医師からは、坂総合病院での医療支援の報告、復興するためには今後行政の対応が重要であることが強調されました。また、柴田看護師からは、坂総合病院の医療活動、今なお残っている津波による被害状況、また3日間避難所での支援活動の状況を写真や資料を使って詳しく報告されました。



支援第6隊が、4月18日の夕方5時、徳島を出発！！

4月18日（月）夕方、出発した支援第6隊の松田医師、佐藤看護師、領田事務長の3名が、19日の午後3時頃（全日本民医連19日の9時発）坂総合病院に着きました。

松田医師からの報告によりますと、20日は坂病院での内科外来支援を一日支援することになっています。あとは、診療所、救急、当直を行うとの事です。佐藤看護師、領田事務長も元気で活動しているとの事です。支援者は一日に100人程度来ていて、本部が大変そうです。帰任は、松田医師が22日（金）、佐藤看護師と領田事務長は23日（土）にいずれも夜の最終便で、阿波踊り空港に着きます。

【義捐金の到達】

全日本には1億9千万円、徳島県民医連は8,551,788円となっています。